



球陽高校
SSH通信

科学上達

発行：沖縄県立球陽高等学校 SSH研究開発部

偉人達
の言葉

発見のチャンスは、準備のできた者だけに微笑む。

Vo1.3 (2013年5月23日)

ルイ・パスツール (生化学者)

5月の SSH活動

1日(水) SSH通信 第1号発行

9日(木) SSクラブ顔合わせ会

2日(木) SSクラブ活動内容説明会

25日(土) 琉球大学との話し合い(SSクラブ)

9日(木) SSH通信 第2号発行

その他 球陽高校HPIにて「SSH」のページ更新

SSH探究

「化学の歴史」 & 「元素について」

前号からスタートした「SSH探究 I」の紹介ですが、今回は化学講座の第1回を紹介します。

化学講座を担当するのは宮平壮先生です。



第1回講座では、「化学の歴史」について学びます。私たちが現在学習している「化学」は長い年月を経てたくさんの科学者たちの仮説・研究・検証の積み重ねで得られた知識であることを説明します。

また、「原子と分子」、「元素」について簡単に学びます。



化学講座



そして“科学する”上で一番重要な“なぜ？ どうして？”を体験してもらうため、3種類の薬品を混ぜて色の変化を調べたり、水素の特徴についての実験を行います。

感想

・透明の水を混ぜたのに、色が変わったり、気体が下に落ちたり、上に浮いたりしてとても面白かった。

・元素の周期やそれによっている元素は昔の化学者からの積み重ねだとわかった。化学の楽しみが分かった。

What's SSH?

SSH指定校について

SSHとは

Super Science High School

の略称です。

SSHは文部科学省が将来の国際的な科学技術関係人材を育成するために平成14年度よりスタートした事業です。

具体的な事業内容には以下のものがあります。

1. 先進的な理数教育を実施
2. 高校と大学の連携について
大学との共同研究
3. 国際性を育むための取組の推進
4. 創造性・独創性を高める
指導方法・教材の開発
5. 学習指導要領によらない
カリキュラムの開発・実践
6. 課題研究の推進
7. 観察・実験等を通じた
体験的・問題解決的な学習の実施

球陽高校では上記についての様々な取り組みを考えています。

SSH部だより

SSH部では「科学上達」の揮毫を募集しています。我こそは書の達人という方、ご協力をお願いします！